



## 宝泉寺温泉郷

(宝泉寺温泉・壁湯温泉・川底温泉)

# 「源泉かけ流し」宣言

大分県九重連山の麓に位置する飯田高原、大地の恵のもとに溢れる水と温泉の町。ノーベル文学賞を受賞した川端康成先生をも感動させた美しき自然美に育まれた九重町。古よりこんこんと湧き出ずる宝泉寺の湯、九重の中でも最も古く、その温泉のすばらしさは九州の山肌と同様に柔らかく多くの人々に愛されて参りました。檀一雄の「女の牧歌」にも人情味あふれる温泉の情景が紹介されております。

また近年はホテルの飛び交う温泉地として「生き物100選」に選ばれ、3種類のホテル（源氏・姫・平家）が生息する貴重な場所としても知られるようになりました。私たちはこのすばらしき名湯を後世に残してゆくべく、この温泉と温泉地としての原風景を残してゆくため、ここに「源泉かけ流し」宣言を行い、「温泉文化」の継承と創出に努力するものであります。

1. 全ての組合員はすべての施設でレジオネラ菌検査を行い、国の基準値に適合した安全性に細心の注意を払います。
2. 「はたる」の飛び交う自然環境を守り育む温泉地づくりを目指します。
3. 「源泉かけ流しの温泉」として胸を張り、常に新鮮な温泉を提供し、皆様方に愛される温泉を守ってゆきます。
4. 上記に属した全施設には「源泉かけ流し」宣言書、「温泉ご指南書」とそのほか「源泉かけ流し」に関する表示物を設置します。

温泉文化の歴史を再認識し、次世代以降に語り継がれ、継承することに全力を注ぎ、全ての先人達に感謝を忘れる事なく、平成23年2月25日、ここに宝泉寺温泉郷「源泉かけ流し」宣言をするものであります。

平成23年2月25日

代表宣言  
宝泉寺温泉旅館組合長 池部 俊慈

賛同宣言・九重町商工会長

岐部 午二

賛同宣言・宝泉寺区長

麻生 太吉

賛同宣言・大分県議会議員

濱田 洋

賛同宣言・宝泉寺観光協会長

矢野 敏朗

「源泉かけ流し」宣言顧問・九重町長

坂本 和昭

賛同立会人・礼拝壇聖人学級元塾長

松田 忠徳